令和6年　相模原市市立若草小学校グランドデザイン

学校教育目標

「自分と社会のよりよい未来に向けて　自ら考え主体的に行動する若草の子」

重点目標　「ワクワクする学校を作ろう！～自分で決める　みんなで伸びる～」

めざす学校像

～みんなが育つ「ワクワクする」学校～

- ○授業を改善する学校
- ○個性が尊重される学校
- ○学び合いを大切にする学校
- ○子どものチャレンジを支える学校
- ○安心して通うことができる学校
- ○信頼される学校

めざす子ども像

- ○見とおしをもち、自分で方法を選び、主体的に取り組もうとする子
- ○自分もあらゆる他者も大切にして学び合おうとする子
- ○社会の一員であるという自覚をもち、自分のよさを生かそうとする子
- ○規則正しい生活を心がけ、健康で安全な生活をしようとする子

めざす教師像

～子どもと共に成長しようとする教師～

- ○専門性を身につける教師
- ○協働的に教育活動を展開する教師
- ○家庭や地域と連携する教師
- ○教育公務員の自覚をもつ教師

主体性

学びづくり

自立した学び手の育成

○「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善
スタートとゴールを明確にした授業
若草スタンダードの定着　探求的な学びの推進
個別最適な学びと協働的な学びの充実
体験活動の重視　ICT の有効活用と情報モラルの徹底
生徒指導の視点を意識した授業
架け橋期のカリキュラム作成
思考スキル・思考ツールの活用

○自ら学ぶための基礎の定着
基礎的事項の発達段階に応じた定着
読書活動の推進　書く力の育成
MIM の活用

○自主的・自発的な学びの促進
「家庭学習のやくそく」の定着
自学ノートの活用　教室環境の整備
個にあわせた教材・学び方の提供

仲間づくり

認め合い・高め合う仲間づくり

○コーディネーターを中核とした校内支援体制の活性化
計画的なケース会議の実施　関係機関との連携
SOS 発信の機会創出と早期のチーム対応
個に応じた学びの保証
学校サポーター制度モデル校（相模原市教育委員会）

○異年齢交流の活性化
児童が主体の特別活動の充実（児童会活動の活性化）
幼保小連携　小中一貫教育　地域との連携

○人権・福祉教育の推進
研修の継続　道徳の授業の充実

○キャリア教育の充実
キャリアパスポートの活用

健康づくり

子どもの健康・安全の促進

○体力の向上、健康の促進
外遊びの、体力づくりの推奨　体育備品の活用と充実
食育の推進　生活時間の見直し・改善

○子どもの安全を守る計画的組織的な対応
感染症感染防止対策　多様な想定での避難訓練の実施
食物アレルギーや医療的ケア児の確実な対応
施設設備の定期的な安全点検

リフレクション

- ・職員による行事ごとの反省
- ・児童・保護者・職員に学校づくりに関するアンケートの実施
- ・学校評議員会の実施

「チーム　若草」

学校	地域	保護者・PTA
○互いの得意を生かした組織力の向上	○教育活動の情報発信　学校だより　ブログによる情報発信	
○働き方改革の推進	○地域人材の積極的な活用　各種ボランティア　交通指導　パトロール	